

産業能率大学 情報マネジメント学部

プレゼンテーション力を強化する	履修年次	2	
	単位	2	
清水 正博、山本 元	配当期	前・後	
	授業方法	演習 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>日本人はプレゼンテーション(以降プレゼンと表記)が苦手と言われて久しい。他方、国際社会・ビジネスシーンではその内容や技術力はもちろんプレゼン力が成功の大きな要素と言われ、プレゼン力がそのキャリアを決めてしまうといわれることもある。近年、企業が若手を採用する際は、プレゼンテーション力・自己表現力をより重要視する事が多くなっている。プレゼン力があることは、社会で活躍する人材となる可能性を限りなく高めてくれる。</p> <p>プレゼンで、大きなハードルとなるのが「緊張」である。</p> <p>そこで、本講義では、学生ひとりひとりが人前に立って話す「場数」を多くこなすことに時間を割く。具体的には、グループと個人の各ワークで必ず1回、人前でプレゼンを行う。</p> <p>また、他人のプレゼンの「良い点、悪い点」を観察・分析をすることで自身のスキル向上に結びつけていく。「聴く力」と「伝える力」を簡単なプレゼンを数多く行うことで、学生ひとりひとりのプレゼン力向上を図っていく。「授業外学習の指示・提出」は、manabaで行う。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ストーリー性のある簡潔な資料作成ができる。 ・緊張をすることなく人前でプレゼンテーションができる。 ・プレゼンテーションの基本的なスキル(話し方、内容の組み立て方)を身につけることができる。 			
成績評価の方法			
<ul style="list-style-type: none"> ・ストーリー性のある簡潔な資料作成ができる。 ・緊張をすることなく人前でプレゼンテーションができる。 ・プレゼンテーションの基本的なスキル(話し方、内容の組み立て方)を身につけることができる。 			
週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーション	8	個人プレゼンテーションの準備1
2	プレゼンテーションの基本を理解する。	9	個人プレゼンテーションの準備2
3	プレゼンテーションの事前準備について理解をする。	10	個人プレゼンテーションの実施
4	グループプレゼン実施の準備1(テーマ選択、・他)	11	個人プレゼンテーションの実施
5	グループプレゼン実施の準備2(作成・リハーサル)	12	個人プレゼンテーションの実施
6	グループプレゼン実施	13	振返り 個人プレゼンテーション
7	グループプレゼン実施の振返り	14	振返り・総括